



同窓会報

愛知県立

一宮興道高等学校

〒491-0924

愛知県一宮市大和町

於保字十二1-1

TEL (0586) 46-0221

FAX (0586) 43-4457

私は今年で教職十二年目を迎えます。十年目が終わるころから「これで十年という一つの節目となる。このままでは何かマンネリの自分で終わってしまいうさだ。だからこそ十一年目は新しいスタートを切り、新しい自分を発見したい。」という気持ちを持ち強く抱くようになりました。そして昨年四月、十年間お世話になった幸田町を離れ、額田町立夏山小学校の勤務となりました。教室の仕切りのないオープンスクール。さらに一学級十名前後の小規模校。今まで三十五名前後の児童生徒を前にしていた私にはすべてが新しく、そして新鮮な体験です。「人数が少ないから教室が寂しいだろうな」「体育はどうやってやったらいいのかな?」などの不安を抱えて、始業式を迎えました。ところが始業式の子どもたちの様子を見て、私の不安は吹き飛びました。元気な歌声と明るくて温かい子どもたちの笑顔が心を和ませてくれたのです。私の緊張をほぐしてくれたと同時に、いい学校で仕事ができ



新しい自分を探して
環境は人を変える

愛知県立一宮興道高等学校同窓会会長

高沢秀昭

きる、という実感もわいてきました。それから私の新しい一年が始まりました。いろいろな人たちに支えられ、何とか一年が過ぎました。元気があつて明るくて、何をしても「自分でやりたい」というやる気をもった子どもたちとの生活は本当に楽しいものです。また目を輝かせて「先生、こんなもの見つけたよ」と教えてくれます。子どもたちの姿が私に「夢」を与えてくれるのです。「この子たちのためなら」と考えなくなる子どもたちです。この出会いこそ自分を大きく変えてくれるきっかけになると信じています。一人一人の思いを大切に、そして小さなつづきやきにも耳を傾けられるゆとりある大人になりたいです。

我が家には一歳十ヶ月になる息子がいます。誕生から現在までの成長の数々を思い浮かべるたびに、「子どもってすごい力を持っている」と感じるがあります。だれに教えてもらったわけでもないのに、次々と新しいことができ

きるようになります、今では片言ではありますが、会話が成り立つようになりました。「親ばか」と言われそうですが、その成長は楽しみなものであり、その反面「この時期にできないけど、いいのかな?」という心配や不安もありました。自分が親になってみると、私が担当している子どもたちの保護者の方の願いや思いが痛いほど伝わってきます。立場が変わるとものの見方や考え方が、そして視野が広がることばかりでした。

息子のことを思うように、みなさんはそれぞれの家を代表するかけがえのない宝物です。思うようにならないことや壁にぶつかるときもあると思います。そんなときはやけにならず、みなさんを温かく包んでくれる家族のことを思いだし、自分を大切にしてください。二十一世紀は私たちが創り上げていく時代だと思います。だからこそ「夢」を抱き、胸を張って生活を送りましょう。



同窓会報に寄せて

校長
音部 益志

平成十二年四月一日付で第六代校長に就任致しました音部益志と申します。同窓会会員の皆様へのご報告が会報発刊の期日の関係で大変遅くなりました。同窓会報三号が発行されるに当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

日頃は、本校の教育活動に多岐にわたり、ご支援、ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。特に、生徒会活動の運営費へのご厚志、二十周年記念事業基金の積立等にご高配をいただいております。紙面をお借り致しまして、厚く感謝申し上げます。

さて、教育の世界は、今、混沌とした状態にあります。昨年は、十七歳の少年の事件や問題行動が、ショッキングなニュースとして、相次いで報道されました。また、学校崩壊も大きく取り上げられました。今年に入ってから、目を覆うような残酷な事件が多発しております。若者の日常に目を向けますと、思いやりやマナーに欠け、自己中心的な行動が随所に見られます。ラ・ロシュフコーの言葉には「若者たちは、その、ぶしつけと無作法を天真爛漫と

心得ている。」とあります。人間形成の未発達な部分の顕在化、倫理感や規範意識の希薄化の表われと言えましよう。

幸い、本校は、極めて良好な状況にあります。生徒諸君は、部活動もひたむきに頑張っており、勉強にも粘り強い努力をしています。その頑張りと努力は、対外試合や発表会での素敵な結果として表われています。特に、進路の実現に向けた取り組みは、目を見張るものがあり、多大な成果を上げています。

さらに、心の豊かさや優しさ、思いやりなども培っています。先日、地域の方から「興道の生徒は、爽やかで気持ちが良いですね。道端や駅のプラットホームのゴミや空き缶を拾ってくれる子もいますよ。」と言われ、胸中に熱いものが溢れました。

このような豊かな人間性や粘り強く頑張り、努力できる校風は、卒業生である会員の皆様が礎となり、育んでこられたものであると確信致し、感謝申し上げます。さらに、より良い教育環境や教育効果を探求して参りたいと考えて

おります。

さて、本校もいよいよ平成十四年に創立二十周年を迎えることとなりました。人間の年齢に置き換えれば、成人の年に当たります。会員の皆様には、社会的な役割を増しておられる第一回生の方をはじめとして、それぞれ充実した生活を築かれ、社会に大きく飛躍しておられることと拝察致します。興道の同窓会も、七千名を超える大きな組織となりました。「人脈は力」、「人脈は財産」であります。第一回生からの縦のつながりや同回生の横のつながり、部活動などのつながりは、大きな力を発揮することと確信しております。今後、その機能をより充実させていただきまして、母校への適切な働きかけとご支援を賜りますようお願い申し上げます。

また、今回の同窓会報の発刊や、本年七月に実施されます同窓会総会が、二十一世紀に即応した同窓会への一つの重要なステップになることを祈念する次第であります。終わりになりましたが、同窓会会員の皆様の益々のご健勝とご活躍をお祈り致しまして、ご挨拶の言葉とさせていただきます。

●平成11年度 会計決算書●

1 一般会計

(1) 収入の部

内 訳	金 額	備 考
会 費	1,605,000	卒業生終身会費 5,000円×321人
繰 越 金	8,722,982	前年度よりの繰越し
雑 収 入	59,423	預金利息等
合 計	10,387,405	

(2) 支出の部

内 訳	金 額	備 考
会 議 費	6,250	理事会経費
事 務 費	0	
周年事業基金	481,500	周年事業基金会計繰入
部活動補助費	200,000	部活動へ補助
慶 弔 費	42,400	職員弔費及び転退職者記念品費
合 計	730,150	

(3) 収支の部

収入済額	支出済額	差引残額	備 考
10,387,405	730,150	9,657,255	翌年度へ繰越

2 周年事業基金会計

前年度末基金額	本年度繰入額	雑収入	本年度末基金額	備 考
2,011,155	481,500	4,625	2,497,280	基金総額

●平成12年度 会計決算書●

1 一般会計

(1) 収入の部

内 訳	金 額	備 考
会 費	1,605,000	卒業生終身会費 5,000円×321人
繰 越 金	9,657,255	前年度よりの繰越し
雑 収 入	14,904	預金利息等
合 計	11,277,159	

(2) 支出の部

内 訳	金 額	備 考
会 議 費	50,130	理事会等経費
事 務 費	59,000	切手購入費等
周年事業基金	481,500	周年事業基金会計繰入
部活動補助費	200,000	部活動へ補助
慶 弔 費	195,400	職員弔費及び転退職者記念品費
合 計	986,030	

(3) 収支の部

収入済額	支出済額	差引残額	備 考
11,277,159	986,030	10,291,129	翌年度へ繰越

2 周年事業基金会計

前年度末基金額	本年度繰入額	雑収入	本年度末基金額	備 考
2,497,280	481,500	3,120	2,981,900	基金総額

過去三箇年大学合格数一覧

(合格数は浪人を含む)

学 校 名	H13 浪	H12 浪	H11 浪
〈国立大学〉			
北海道大	1	1	
茨城大		2	
群馬大		1	
東京学芸大	1		1
図書館情報大	1		
横浜国立大	1		
新潟大		1	1
富山大	3	1	5
金沢大		2	2
福井大	1	2	4
山梨大			1
信州大	4	5	3
静岡大	3	2	1
浜松医大		1	1
岐阜大	29	1	16
愛知教育大	20	2	17
名古屋大	9	3	4
名古屋工業大	6	2	8
豊橋技科		2	
三重大	1	8	6
滋賀大	1	3	4
京都大	2	1	
大阪大	1	1	1
大阪外大			1
神戸大	1		
神戸商船		1	
島根大	1		
広島大	1		
鹿児島大			1
琉球大			1
鹿児島体育大	1	1	
〈公立大学〉			
秋田県立大	2		
会津大	1		1
東京都立大	1		
都留文科大	1	4	1
高崎経済大		1	1
富山県立大	1		1
金沢美術工芸大		1	1
福井県立大	1	1	2
静岡県立大	4		1
岐阜県立大		1	
岐阜県立看護大	2	1	1
愛知県立大	6	4	8
愛知県立看護大		1	1
名古屋市立大	1	4	4
滋賀県立大	1		
神戸市立外大	1	1	1
広島県立大	1		
広島市立大			
岡山県立大	1		
下関市立大	1	1	3
高知女子大			
長崎県立大		1	
宮崎公立大			
北九州大	1	1	
国公立大学合計	114	13	101
〈北海道地区私立大〉			
日赤北海道看護大	1		
北海道医療大		1	1
酪農学園大	1	1	1
〈関東・東北地区私立大〉			
青山学院大	1	2	1
神奈川大		1	1
神奈川工大			3
関東学院大			2
産能大			1
慶応義塾大			3

学 校 名	H13 浪	H12 浪	H11 浪
北里大	3	1	1
芝浦工大	2	1	1
成城大			1
奥羽大			1
聖学院		1	
専修大		1	
創価大	2	1	3
拓殖大			1
帝京大			2
文教大	1		
中央大	2	1	
東海大	1	5	3
東京理科大	1	1	1
東京農大			1
東京電機大			2
東京家政学院大		1	
武蔵大	1		
東洋大			2
独協大	1		1
日本大	5	2	2
日体大		1	1
法政大	1	2	1
武蔵野美術大			1
多摩美大			1
明治大	4		
早稲田大	5		2
〈中部地区私立大〉			
愛知大	66	2	71
愛知学院大	25		48
愛知学泉大			4
愛知工業大	41	38	1
愛知産業大		4	
愛知淑徳大	36	28	1
愛知医科大	1	1	
愛知工科大		1	
朝日大			1
金沢工大		1	2
岐阜聖徳学園大	4	12	10
岐阜経済大	1	1	1
岐阜女子大	4	4	6
金城学院大	4	12	7
皇学館大	1	1	1
静岡文化芸術大	1		
静岡産業大			2
静岡理工科大		3	1
鈴鹿医療技術大	1	1	1
椋山女学園大	27	40	24
大同工大	1	1	5
中京大	49	48	23
中京女子大	1	2	4
中部大	23	27	1
東海学園大	3		
東海女子大		2	1
同朋大	1	4	2
常葉学園大	1		1
豊田工大	3	1	1
名古屋外語大	21	10	5
名古屋学院大	3	4	10
名古屋音楽大	2		
名古屋芸術大	3	4	2
名古屋造形大	2	5	
名古屋経済大		1	1
名古屋商科大	1	1	
名古屋女子大	6	9	5
名古屋文理大	1		1
名古屋産業大		1	
南山大	81	13	64
日本福祉大	10	1	9
北陸大			1
藤田保健衛生大	7	1	2
中部学院大	3	2	
名城大	106	11	71
人間環境大		1	
四日市大			2

学 校 名	H13 浪	H12 浪	H11 浪
〈関西地区私立大〉			
大阪学院大	1		3
大阪商大			1
大阪薬科大		1	
大阪芸術大	1	1	
大阪体育大		1	
大阪国際大		1	
大谷大	1	1	1
関西大	6	3	1
関西外大		4	2
関西学院大	2	1	1
京都産業大		1	2
近畿大	3	2	4
桃山学院大			1
神戸学院大			1
神戸芸術工科大			1
京都外大		5	2
京都精華大		1	
京都文教大			1
同志社大	10	2	5
同志社女大		2	1
奈良大		1	1
立命館大	26	4	13
花園大			1
龍谷大		2	1
聖和		1	
〈中国・四国・九州地区私立大〉			
徳島文理大		1	
川崎医療福祉大	1		
広島国際大	1		
立命館アジア太平洋大	1	1	
〈国公立短大〉			
岐阜大医療技短	×	5	2
岐阜市立女子短	16	1	12
三重短	1		6
静岡県立大短			1
〈私立短大〉			
愛知学院大短		1	2
愛知学泉短		1	3
愛知淑徳短	×		9
愛知女子短	4	2	
愛知大短	1	1	1
愛知文教女短	1		1
一宮女子短			2
市邨学園短		1	
岡崎女子短			1
岐阜医療技術短	12	1	5
金城学院短	3	4	8
岐阜聖徳学園短	1	1	5
椋山女学園短	×		2
中京短			1
中部学院大短			1
東海学園女子短	1	1	1
東海女子短			3
名古屋短	5	2	10
名古屋自由短		1	2
名古屋女子大短		3	10
名古屋造形短	1	3	3
名古屋文理短		1	
名古屋柳城短	2		1
南山短	8	7	10
日赤愛知女子短	3	1	1
藤田保健衛生短	2	4	1
名城大短	1	1	
愛知新城大谷短		1	
他地区の短大	1	2	3
〈文部省所管外学校〉			
防衛大学校	1	2	1
近畿職能開発大		1	
岐阜職能短大校		1	

部活動の記録
(12年度)

◆女子ソフトテニス

〈団体〉県大会出場
〈個人ダブルス〉県大会出場

◆男子ソフトテニス

〈個人ダブルス〉県大会出場

◆男子ハンドボール

県大会出場

◆女子バスケットボール

県大会出場

◆陸上

〈走高跳〉県大会出場



◆剣道

〈個人〉県大会出場

新人戦

〈団体〉県大会出場
〈個人〉県大会出場

◆野球

選手権愛知大会

5×3名東

16×1足助
0×11弥富

◆ソフトボール

新人戦 県大会出場

◆サッカー

総体 県大会出場

◆女子ハンドボール

総体 県大会出場
新人戦 県大会出場

◆女子バスケットボール

新人戦 県大会出場

◆剣道

新人戦

〈団体〉県大会出場
〈個人〉県大会出場

◆水泳部

新人戦

〈7種目〉県大会出場

◆ブラスバンド

アンサンブルコンテスト

県大会出場

◆男子バレーボール

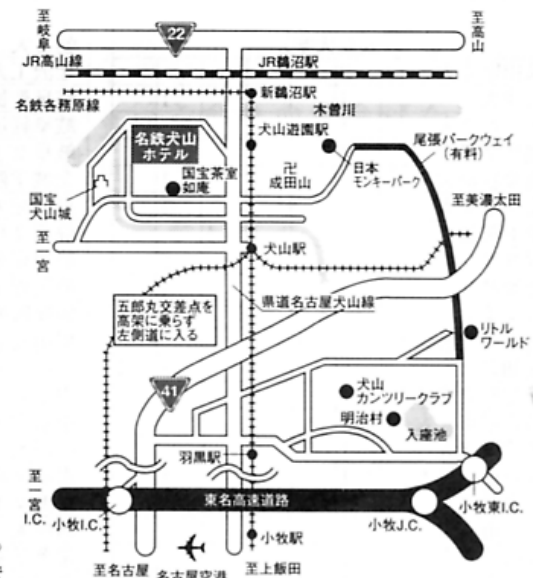
総体 県大会出場

第12回

同窓会總會のお知らせ

- 日時 平成13年7月29日(日)
《午前11時～午後1時》
- 場所 名鉄犬山ホテル(6階 シャトーの間)
〒484-0082 犬山市犬山北古券107-1
TEL 0568(61)2211 (場所は右地図参照)
- 内容 ○第一部 総会
○第二部 懇親会
・立食パーティー
・旧担任の先生などを囲んで懇談
・大ビンゴ大会(商品総額は約10万円)
- 会費 3,500円
- その他 ○会場までの送迎バスを用意しています。
出発場所: JR一宮駅 くつのオーシマ前
出発時刻: 午前10時
台数: 2台(27人乗りと40人乗り) ご利用下さい。

※ビンゴ大会での豪華商品や送迎バスも用意しております。多数の出席お待ちしております。参加よろしくお願いたします。



◆新役員紹介◆

第16回生

(平成13年3月卒業)

同窓会理事 岩田 真孝
クラス幹事

1組 江崎 一久
2組 野田 如実
3組 岩田 真孝
4組 後藤 邦代
5組 高橋 由佳
6組 吉田 智裕
7組 野村 卓司
8組 開尾 憲一

編集後記

同窓生の皆様と
もに、今後も会報の
内容を充実させてい
きたいと思ひます。
ご意見等をお寄せ下
さい。